

通常登校を開始しました！ ～ 6月8日(月)から



自分たちだけでも学び合える3年生



耳と目と心で聴き合える1年生

2週間の分散登校期間を経て、今月8日(月)から通常登校が始まりました。感染拡大防止のため、マスク着用、前向きの机配置、机移動なしのペアやグループなどの対策をとり、いよいよクラス全員での授業開始です。学びの様子を見てみると、驚いたことに、全学年・学級でしっかりと学び合っています。下根中の生徒たちは、小学校の頃からずっと協働的な学びを続けてきているため、机の配置がどうであれ、疑問に思ったことを友だちに確認したり、友だちの考えに耳を傾けたりすることが自然に身に付いているのでしょう。3年生のある教室では、一人の生徒が黒板の前で数式の考え方について説明し、授業者を含めたクラス全員がそれに耳を傾け、自分の考えとすり合わせているところでした。2年生のある教室では、若山牧水の短歌の中のひとつの言葉から受ける印象の微妙な違いをペアで聴き合っているところでした。ある1年生の教室を訪れると、詩の言葉から想像する情景を後ろの生徒が語っているのを全員が話し手の方を向いて聴いているところでした。一度身に付いた

学び方は簡単には崩れない。3か月の空白があっても、級友たちと再会するとまた互いに聴き合い、確かめ合い、高め合うことができる生徒たちであることを再確認した一日でした。



しっかりとペアで対話できる2年生

学校給食が始まりました。



通常登校開始とともに給食も始まりました。6月中は簡易メニューを教職員が配膳することで感染拡大を防止しながら生徒の皆さんに昼食を提供していきます。初日のメニューはチキンカレーと麦ご飯。配膳も食事も円滑に進み、下膳を済ませて手洗いをした生徒たちは、自席に戻り、またマスクを着用して静かに読書をして待ちました。食の安全確保のための今回の措置にご理解をいただきありがとうございます。

体力を取り戻すために

長い自宅待機で体を動かす機会が激減していた生徒たちですが、登校再開とともに、徒歩や自転車による登下校、体育授業、昼休みなどの時間に本来の体力を取り戻しつつあります。体育の授業では体づくり運動から始めて、徐々に筋力や持久力のアップを目指しています。

昼休みの校庭



体育で体づくり